



第53回全日本シニアボウリング選手権大会

★ ★ 監督会議資料 ★ ★

監督会議 2021年1月12日(火) 9:10~

稲沢グランドボウル [ミーティングルーム No.1]

連絡事項

1. 監督会議には各団体1名の出席をお願いいたします。
参加監督の場内入場時間は8：30～です。
2. 今大会は新型コロナウイルス感染症予防策ガイドラインに基づき、無観客で競技を行います。監督、選手、大会関係者等、事前に許可を得た者以外の入場は全てお断りします。
3. 初回入場時に新型コロナウイルス感染症リスクチェックシートを提出してください。
(健康管理表については提出の必要はありません。)
提出がない場合、場内へ入場することはできません。
4. 入場時、体温測定を行います。37.5度以上の方の入場は固くお断りします。
アルコール消毒液も設置しますので、出入場の際は必ず手指の消毒をしてください。
また、体調不良等がある場合は必ず辞退してください。
5. 参加賞等とともに、監督・選手にはIDカードを個別配布します。場内では必ずIDカードを着用してください。それ以降の入場には必ずIDカードが必要です。
IDカードの使い回しによるなりすまし行為は禁止します。
IDカードは回収しませんので、各自お持ち帰りください。
(ボウリング場に捨てて帰らないでください)
監督には個人IDカードと監督章IDの2枚をお渡しいたします。
監督・選手とも初回入場時にお渡ししたIDを提示していただいたら、次回以降の入場受付時には新型コロナウイルス感染症リスクチェックシートの提出は必要ありません。
6. 選手は該当部門の入場時間しか入場することができません。
決勝には、決勝進出した選手とその選手の所属都道府県監督が入場可能です。
競技の進行状況により時間が前後する場合がありますので、アナウンスの指示に従ってください。
7. 参加選手は事前にボール登録用紙を記入の上、必要金額を用意しておいてください。
8. ボールふきタオルと筆記用具は各自で用意してください。
9. ボウリング場内では、マスクの着用を徹底してください。フェイスシールド・フェイスガードの類ではなく、「マスク」の着用をお願いします。また、着用の際は鼻・口をしっかりと覆うように着用してください。
競技中のマスク着用は義務付けませんが可能な限りご協力をお願いします。ここでいう「競技中」とは「ボールを持って構えてから、投げ終わってアプローチを降りるまで」を指します。ゲーム中の待ち時間には必ずマスクを着用してください。1投目から2投目にかけての待ち時間に着用は義務付けませんが、着用しない場合、会話は謹んでください。

10. 競技開始前の挨拶における握手、ハンドタッチ（グータッチを含む、他選手との肌と肌が接触する行為）は禁止いたします。競技中の声出し、声援も禁止いたします。
11. ボウリング場内ではソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願いします。
12. その他、新型コロナウイルス感染症予防策ガイドラインを遵守して行動をお願いします。ボウリング場外においても、[新しい生活様式]に基づき、新型コロナウイルスに感染しないための最大限の努力を行ってください。
<https://www.gov-online.go.jp/tokusyuu/newlifestyle/index.html>
13. 感染リスクの高まる「5つの場面（別紙）」にもくれぐれも注意してください。
<https://corona.go.jp/proposal/>

監督会議次第

1. 開会の辞
2. 各部注意事項説明
3. 質疑応答
4. その他
5. 閉会の辞

開会式について

1. 式次第

- | | |
|------------|-----------|
| (1) 開式通告 | (4) 審判団紹介 |
| (2) 「国歌」吹奏 | (5) 閉式通告 |
| (3) 大会会長挨拶 | |

2. 開会式は1月12日(火)の9:55から1L~58L側で行います。開会式には各都道府県監督と男子ハイシニア・女子シニア選手が参加してください。監督はコンコースにてご参加ください。選手は1G目の投球レーンにて参加してください。29L~32Lは役員席として使用しますので、該当選手はコンコースにて参加をお願いします。
3. 開会式終了まで、ボールはボールバッグから出さないでください。ボールバックはコンコースに整理しておいてください。
4. 入場行進は行いません。今大会では、都道府県連盟旗は使用いたしません。
5. 国歌吹奏時は、ベンチ内、コンコースでそれぞれ起立し、姿勢を正して国旗に注目して下さい。「斉唱」ではありません。発声はしないでください。
6. 優勝杯返還・最高年齢者特別表彰・出場回数表彰・選手権者決定戦出場賞について
優勝杯返還並びにレプリカ贈呈、最高年齢者特別表彰、出場回数表彰は、いずれも式典としては行いません。レプリカや表彰状は全て監督へ渡しますので、監督から該当選手へお渡しください。
選手権者決定戦出場賞授与式は行いません。決勝投球レーンに配布しますので、各自お持ち帰りください。

表彰式・閉会式について

1. 式次第

- (1) 開式通告
- (2) 成績発表ならびに表彰
個人戦

- | | |
|--------------|--------------|
| ① マスターズシニア女子 | ② マスターズシニア男子 |
| 選手権者決定戦 | |
| ① ハイシニア 女子 | ② ハイシニア 男子 |
| ③ シニア 女子 | ④ シニア 男子 |

(3) 閉会挨拶

(4) 閉式通告

2. 全部門、決勝終了後、直ちに成績発表を行います。

入賞者は指定されたボウラースベンチに移動して表彰式をお待ちください。

シニア男子 16～18L ハイシニア男子 19～21L

マスターズシニア男子 22～24L マスターズシニア女子 25・26L

ハイシニア女子 35～37L シニア女子 38～40L

必ず各自のボウリングシューズを着用してください。ハウスシューズの貸出は行いません。

3. 表彰式閉会式には入賞選手全員がユニフォーム着用の上、参加してください。

4. 優勝者の所属連盟に対し連盟表彰がありますので、監督も選手と同じ場所で待機してください。ボウリングシューズは各自でご持参ください。ハウスシューズの貸し出しはありません。

5. 表彰される選手は、名前を呼ばれたらマスク着用の上、駆け足で中央にお越してください。表彰終了後に写真撮影を行います。指示があるまで移動しないでください。

6. 表彰時、オフィシャルカメラマン及び事前に許可されたマスコミ以外の写真や動画の撮影は禁止します。オフィシャルカメラマンの撮影した写真はJBC公式フェイスブックへアップロードしますので、そちらをご参照ください。

中間表彰について

1. 男女シニア部門・男女ハイシニア部門の個人戦終了後、直ちに成績集計を行い2人チーム戦・個人戦の順位、個人ハイゲーム・個人ハイシリーズ成績発表並びに決勝進出者の発表を行います。

男女マスターズシニア部門の個人戦終了後、個人ハイゲーム・個人ハイシリーズ成績発表並びに決勝進出者の発表を行います。

2. 個人戦・2人チーム戦・個人ハイゲーム・個人ハイシリーズの表彰対象監督・選手は成績発表後、ボウリングシューズを履いて指定されたボウラースベンチに移動して表彰式をお待ちください。

第1シフト

男子ハイシニア 17～26L 女子シニア 35～44L

第2シフト

男女マスターズシニア 25・26L

男子シニア 15～24L 女子ハイシニア 35～44L

各部説明資料

1 総務部

1-1 大会期間中は2F競技フロアへの入場は監督・選手がそれぞれ決められた時間内しか入場できません。各部門入場時間前のエレベーターホール2F（自動ドア前）での待機は禁止します。

1Fから2Fへの移動はエスカレーターを使用してください。

2Fから1Fへの移動は階段もしくはエレベーターを使用してください。

- 1-2 大会本部はミーティングルームNo.6です。
- 1-3 大会会場の建物内は全面「禁煙」です。
2Fコンコースに設置されている喫煙ルームの使用は競技中、出来ません。
喫煙は1階屋外の喫煙場所をお願いします。
- 1-4 駐車は無料ですが大会参加者は立体駐車場に駐車してください。
屋外の駐車場に駐車された場合は立体駐車場へ移動していただきます。
マイクロバス等の大型車で来られる方は、事前にご連絡いただければ駐車できるよう配慮いたします。
また、駐車される場合に、車の中に外から見えるような荷物、特に貴重品は絶対に置かないようにしてください。(車上狙いの盗難にご注意ください、)
駐車場で発生した事故・盗難については、主催者、センターおよび主管連盟は一切関知しませんので、予めご了承ください。
- 1-5 センター⇄JR稲沢駅間を無料のシャトルバスが運行いたします。センターから稲沢駅については大会の進行状況により運行時間が変更される場合がございます。
②この時間以外は徒歩またはタクシーをご利用ください。車内が密にならないよう配慮をお願いします。
- 1-6 宅配便で送って来られた荷物は、1階のボール置き場に置いてありますので各自でお引き取りください。大会前日(1月11日)にボール登録を完了した選手は、2FミーティングルームNo.2~4へボールバッグを移動してください。
- 1-7 進行席(放送席)は33L後方に設けます。
大会中は緊急のものを除いて、個人的な呼び出しは一切おこないません。
- 1-8 会期中、監督は会場を離れないようお願いします。
会場を離れる時には、代理の方に監督章IDを渡してください。
但し、代理を務められる方はその時間内に入場を許可された方のみです。
- 1-9 3G目終了後、ボックスの消毒作業を行います。競技が終了した選手は次のゲームのレーンへ移動し、場内放送があるまではコンコースの後方にてお待ちください。
- 1-10 各部門とも選手の入替え時にボックスの消毒作業を行います。
次の部門の選手は場内放送があるまではコンコースの後方にてお待ちください。
- 1-11 競技中の選手のボールバック等はボウラーズベンチ内またはコンコース上のテープが張ってある部分の内側に整理して置いてください。
- 1-12 競技フロアへのボールの持ち込みは4個以内とします。ダブルボールバッグ2つ、あるいはトリプルボールバッグ1つとシングルボールバッグ1つで運搬するなど、外形的にも4個以内であることがわかるようにしてください。
競技中のボールの入替えは可能ですが、監督や指導者をお願いして競技が遅滞しない範囲で行ってください。
5個以上の持ち込みが判明した場合、ボールを戻していただくよう競技役員より指導を行いますので、ご注意ください。
- 1-13 予選終了後、成績発表があるまでは投球したレーンにて待機してください。
予選敗退者の荷物・ボール等は持ち帰るか1Fの宅配発送場所へ移動させて宅配の手続きをして下さい。
- 1-14 大会中は個人の所持品や貴重品については、各自で責任をもって管理してください。特

に開会式・閉会式中は十分ご注意ください。トラブル等が発生しても、責任は一切負いかねます。

- 1-15 大会中の使用ボールの損傷については、一切責任を負いません。
- 1-16 会場内での食事は禁止します。飲料の摂取は認めますが、その際は会話を謹んでください。
- 1-17 ゴミ、空き缶、あきビン、特にフィンガーテープの裏紙等はその都度各自で始末してください（ポウラズベンチに放置しないでください）。
ごみの分別収集にご協力ください。
- 1-18 ミーティングルーム入り口のラウンジは稲沢グランドボウル会員専用となっています。選手の方は立ち入らないようにしてください。
- 1-19 センターからの発送についてはヤマト運輸の宅配便を用意しています。
受付場所は1階の卓球場です。
受付はすべて着払いとなりますので、ご自身で伝票を記入して控えを取り袋に入れて荷物に付けておいて下さい。ヤマト運輸の発送は翌日以降となります。
到着の期日指定はできませんのでご了承下さい。
また、25Kg以上の物は発送できませんのでご注意ください。
- 1-20 ボウリング場外では、都道府県名の表示されたユニフォームやジャンパー等の恰好は控えてください。場内での着替えの必要がないように、ユニフォーム着用の上に上着を羽織るなどして来場をお願いします。

2 競技部・審判部

- 2-1 プログラム記載の選手名・学校名を確認してください。誤字・脱字・間違い等がありましたら、監督会議終了後に競技受付へ申し出てください。間違いの申し出がなく入賞された場合には賞状の訂正はできませんのでご注意ください。
モニターに表示される漢字は第1種JIS漢字しか表示できないため、当て字が使用されている場合がありますのでご了承ください。
- 2-2 投球順および投球者の変更は監督会議終了までとします。変更がある場合は必ず所定の用紙に記入して競技受付へ提出してください。この用紙は30L後方に置いてあります。
- 2-3 競技受付は、「場内入場＝受付通過」といたします。監督がまとめて通過する必要はありません。
- 2-4 JBC会員証・ボール検査合格証は、競技中は選手各自が携帯してください。
競技中、審判員に点検のため掲示を求められた時は、ご協力願います。
- 2-5 競技中、審判の立ち合いを必要とする時は、挙手にてお知らせください。
- 2-6 1投目のピンの脱落・ピン倒れが明らかな場合は、同じボックス内の相手選手の了解を得てリセットしてください。
また、マシントラブルの場合は先にトラブルボタンを押し、解決しない場合は挙手にてお知らせください。
- 2-7 投球後のコンピューターのスコアは各自でチェックしてください。
スコアの訂正は必ず審判員の立ち合いのもとで行ってください。
- 2-8 スムーズな競技進行にご協力ください。投球の際のレーン牽制は競技規則上1レーンです。競技進行が著しく遅れているボックスには、スローボウリング（競技規則第134条）

が適用されます。

- 2-9 監督がボウラズエリアに入る場合は、監督章を必ず着用してください。
監督章を着用しない方は、ボウラズエリア内に立ち入らないでください。
また、ボウラズエリアへ入る場合にはボウリングシューズを着用してください。
(ハウスシューズの貸し出しはありません)
- 2-10 ドリンクおよびパウダー類については、ボウラズベンチ外での使用を許可します。モニターおよびモニターテーブル上には、置かないで下さい。
ドリンクについては、許可された種類のキャップのできるボトルのみとします。
- 2-11 レーン移動の際には必ず荷物も移動してください。
移動先のボックスが投球中場合は必ずコンコースで待機してください。
ゲーム終了後、コンソール操作はせずに移動してください。
- 2-12 レーン配当表は最初に配布するIDカードと一緒に配ります。
2G目以降のレーン移動についてはレーン移動表を確認してください。
- 2-13 予選終了後、成績発表を行います。決勝を辞退する場合は速やかに競技受付にお知らせください。
- 2-14 決勝参加選手の入場時間には次点第1位・第2位の選手の入場を認めますが、遅刻等による繰上げがなかった場合、速やかに退場していただきます。なお、次点第3位以下の繰上げは行いません。
- 2-15 コンソールの操作は全て審判員・センタースタッフにて行います。選手はコンソールには触らないでください。
コンソールモニターの上にはタオル等を掛けないようにして下さい。

3 記録部

- 3-1 記録用紙については参加賞とともに配る封筒に入っています。
記録用紙は必ず選手本人が記入し、個人戦後半終了後、決勝終了後に提出してください。
記録発表はセンターのコンピューター集計に基づき行います。
発表の成績に異議がある場合には監督を通じて申し出てください。
- 3-2 大会の成績についてはJBCのフェイスブックページ及び愛知県ボウリング連盟のホームページにも発表します。ご確認ください。
成績表が必要な場合はダウンロードをして印刷してください。
- 3-3 大会の最終成績表は、大会終了後、近日中に各団体メールアドレス宛にメールにて送付します。

4 褒賞部

- 4-1 褒賞記録が出た時は、審判員に申し出て「褒賞申請用紙」を受け取り、必要事項を記入して審判員にお渡しください。
準備が出来次第、競技受付にてお渡しします。当日お渡しできない方には、後日、所属都道府県連盟を通じてお渡しします。
- 4-2 中間表彰及び表彰式については最初の「閉会式について」、「中間表彰について」を参照してください。

5 認 証 部

- 5-1 ボール登録受付はエスカレーターホールにて行います。
ボール登録は指定された時間のみ行います。
- 5-2 原則、ボールの当日検量は行いません。選手は事前に各都道府県にてボール検査合格証の発行を受けてください。ボール検査合格証の紛失等により当日ボール検査が必要な場合は主管役員へ申し出てください。この場合の検査料は1個につき500円です。この大会中のみ有効の当日合格証発行いたします。硬度検査のみの場合は、1個につき200円です。
- 5-3 大会参加選手は、会場へ持ち込んだボールを競技開始前にすべて登録してください。本大会で2個以上のボールを使用する場合は、2個目からは、1個につき500円の登録料を添えて登録してください。なお、ボールの追加登録は原則として認めません。5個以上のボールを持ち込まれた方は、5個目から特別保管料として1個につき1,000円を徴収します。

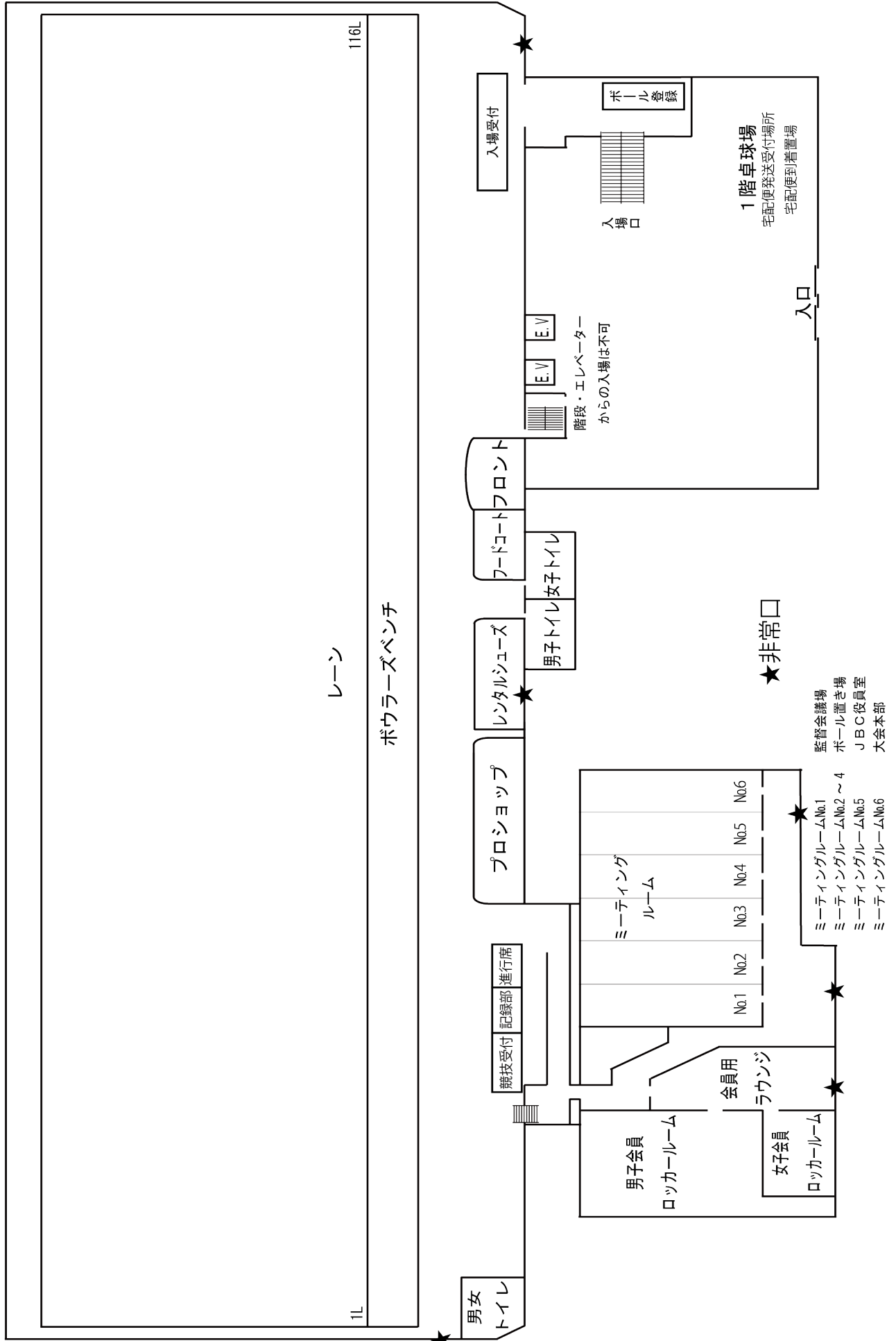
「使用ボール登録」のしていないボールは、会場内に持ち込まないでください。

個 数	1個	2個	3個	4個	5個	6個	7個以上
登録料	0円	500円	1000円	1500円	2000円	2500円	500円ずつUP
保管手数料	0円	0円	0円	0円	1000円	2000円	1000円ずつUP
合 計	0円	500円	1000円	1500円	3000円	4500円	1500円ずつUP

- 5-4 ボール登録には、下記URLより使用ボール登録証データをダウンロードし、事前の記入をお願いします。大会当日、会場では用紙を配布いたしません。
使用ボール登録証は1枚のみ印刷して持参し、ボール登録受付へ提出してください。
<http://www.jbc-bowling.or.jp/topics/200916/>
- 5-5 お釣りが発生しないよう、料金表に基づき、事前のご準備をお願いします。原則、両替もお断りします。
- 5-6 競技中に無作為に選手を選考し、ボール検査を行います。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力して下さい。
登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、大会で記録したそれまでの記録は全て無効となりますのでご注意ください。
- 5-7 2020年8月1日より「ボウリング施設、設備及び競技用具認証規格」が改訂され、今大会では新規格が適用となりますので、ご注意ください。
<http://www.jbc-bowling.or.jp/topics/1912/>
- 5-8 大会認証報告

- ① 大 会 名 第53回全日本シニアボウリング選手権大会
- ② 競 技 場 名 稲沢グランドボウル
- ③ 公 認 競 技 番 号 122-64
- ④ レーン認証番号 0303-1987
および有効期限 2021年3月31日
- ⑤ 大会使用ピン JBC公認 第54号 アムフラッシュ
- ⑥ レーンコンディション JBC競技委員会の指示どおり施行し、正常かつ適正な状態です。

稲沢グラウンドボウル 場内案内図



感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



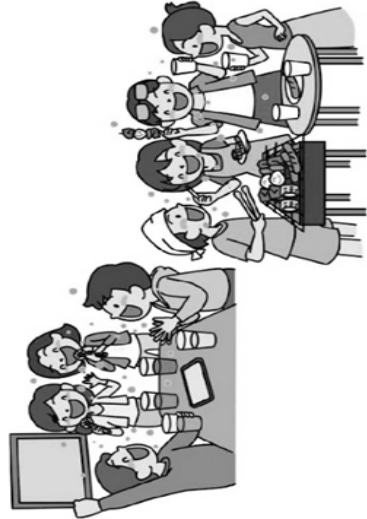
場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



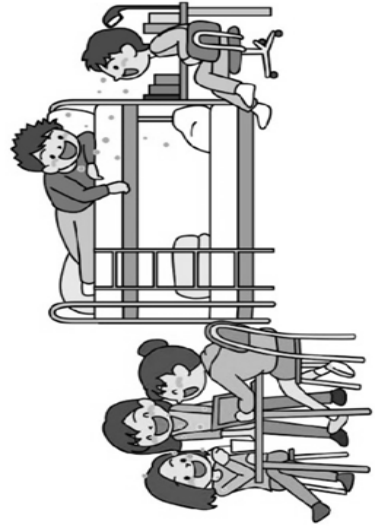
場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、屋カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

